

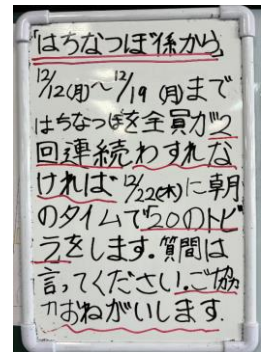
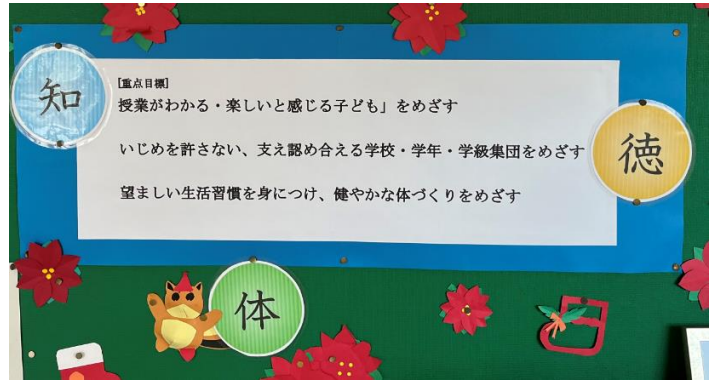
学校訪問シリーズ 113

大分市立明野西小学校から学ぶ
学校経営から学ぶ

学校の教育目標「個性と創造性に富み、心身ともにたくましい子どもの育成」を達成するため、学校をあげて育成を目指す教科横断的な資質・能力を「言語能力」と定め、研修部、生活指導部、体育部の3部会がそれぞれ重点目標や取組指標を定め組織的に取り組んでいます。

特に、ユニバーサル・デザインを取り入れた授業を行うことで、子ども達が自分の考えや意見を伝える場を保障しています。また、上手く表現が出来ずにトラブルとなった子ども達には、アンガーマネジメントや言葉で伝えることの大切さや言い方を丁寧に指導し、学年会やいじめ不登校防止委員会を定期的に行うことで、支援の仕方について共通理解を図っています。

これからも、「言語能力」の育成の実践をとおして、子ども達だけでなく、若い教職員の人材育成も図られると良いと思いました。



授業から学ぶ

参観した授業では、子どもの考えをつなぐような発問や学び合う時間を保障していました。特に5年生算数では、東京オリンピックのメダル獲得割合を調べるといった必然性を感じる課題設定や、その数を実際に調べそれぞれ自由な方法で分析を行い、その過程をとおしてグラフの特徴や書き方を考えさせる見事な流れだと感じました。

また、1年生算数でのペア学習は、子ども達が相手の考えや思いを尊重しながら学び合う姿から、日常的に行われていると感じました。

今後は、教師の立ち位置については、子ども達を俯瞰的に見ること、個々の子どもの様子や、学び合いの内容等を形成的に評価し、次への活動に活かされるとよいと感じました。

たすけたい
思うだけでは変わらない

見てただけ
それもやっぱりいじめだよ



NO.591 2022年12月 大分市立明野西小学校

あかるい子

お互い、相手の考えを大切にしながら学び合う。わかり合えると次第に笑顔になる。



NO.592 2022年12月 大分市立明野西小学校

げんきな子

一人一人の頑張りが、教室全体のやる気の空気をつくる。だから、みんな元気になる!



NO.593 2022年12月 大分市立明野西小学校

のびる子

最初は個人で考え、次に班の仲間と共に学び合い、そしてまた個人で考える。友達の意見は参考にされるけれど、周りに流されない。